

(仮称) 石巻市複合文化施設実施設計報告

平成 30 年 6 月

石 巻 市

株式会社 藤本壮介建築設計事務所

■（仮称）石巻市複合文化施設建設工事 設計説明書

設計方針

(1) 基本方針

当該施設は、市内を拠点に継続的に活動を続けている方や、他地域へ移ってしまった方の新しい文化活動拠点としては勿論、新市街地において復興のシンボル、新しい街づくりに寄与する施設とする。

① 計画におけるポイント

三角屋根の建物が立ち並ぶ昭和初期の象徴的な風景は、石巻市の発展を象徴する歴史的な風景と考えます。本計画ではこの石巻の風景を継承しつつ、市民の方々にとって愛着のもてる、気軽に集うことのできる新しい石巻のシンボルとなるような計画とする。

②設計のポイント

当該施設に求められる機能を最大限に発揮し、かつ、利用者や管理者が利用しやすい施設として、以下の内容を重点的に設計する。

- ・多様な使い方ができる施設
開放的なロビー空間では様々な活動や演者との交流が可能。
利用内容に応じた様々な小ホールの使用方法。
- ・すべての人にやさしい施設
子供や高齢者、障がい者等に配慮した福祉仕様、バリアフリー仕様の採用。
- ・自然エネルギーを活かした効率的な環境計画
収蔵庫・展示室は個別空調とし最適な温湿度環境を確保。
全体の調和をはかるため、積極的に緑化を実施。

(2) 建設地、設計仕様

①建設地

建築場所	宮城県石巻市開成1番8他3筆
都市計画区域	都市計画区域内（市街化区域内）
その他	法22条区域、石巻トゥモロービジネスタウン環境形成ガイドライン、特別用途地区 石巻南境業務拠点地区計画（業務所定地域）
防火地域	指定なし
接道	開成3号線、開成自転車歩行者2号線、新小堤外谷線、鐘・新小堤線
敷地面積	22,323.89㎡
用途地域	準工業地域

①建築

工事種別	新築
建物用途	博物館・劇場
建築規模、構造	本体…RC造一部S造、SRC造 4階建
建築物の最高高さ	36.08m
建築面積	8,434.97 ㎡（建蔽率 37.78%）
延床面積	13,271.72㎡（容積対象：13,153.36㎡）（容積率 58.92%）

②電気設備

受変電設備、非常用発電設備、直流電源設備、幹線・動力設備、電灯設備、構内交換設備、構内情報通信網設備、誘導支援設備、テレビ共同受信設備、監視カメラ設備、電気時計設備、入退室管理設備、機械警備設備、情報表示設備、映像・音響設備、自動火災報知機、非常用放送、雷保護設備、電気自動車充電設備、非常用照明・誘導灯設備、照明制御設備、太陽光発電設備、弱電設備

③機械設備

熱源設備、空調設備、換気設備、排煙設備、オイルタンク設備、中央監視設備、自動制御設備、給水給湯設備、排水設備、衛生器具、消化設備、雨水利用設備、ガス設備

④昇降機設備

30人乗り乗用エレベーター1基、13人乗り乗用エレベーター2基、22人乗り乗用エレベーター1基

(4) 仕上概要

①主要外部仕上

外壁：フッ素塗装ガルバニウム鋼板、フッ素樹脂塗装RC打放し
屋根、屋上：アスファルト防水の上押さえコンクリート（一部露出アスファルト防水）、ステンレスシームレス溶接、フッ素塗装ガルバニウム鋼板

②主要内部仕上

主要室	床	壁	天井
大ホール	フローリング	内装薄塗材E	可とう形外装薄塗材
小ホール	フローリング	内装薄塗材E	石膏ボード EP塗装
楽屋	タイルカーペット	石膏ボード EP塗装	化粧石膏ボード
展示室	タイルカーペット	珪藻土左官仕上、石膏ボード EP塗装	石膏ボード EP塗装
ロビー	コンクリート表面強化剤	石膏ボード EP塗装	石膏ボード EP塗装

③建具

外部：アルミサッシ、鋼製建具
内部：鋼製扉、軽量鋼製扉、ガラス製扉、鋼製シャッター、アルミ製窓、木製建具

⑤外構

舗装：アスファルト舗装、芝生舗装、コンクリート舗装、透水性脱色アスファルト舗装
困障：植栽

外観パース1



外観パース2

